

11月22日に第3回相原みちまち推進会議全体会を開催し、西口駅前広場を中心に皆様には活発なご議論をいただきました。これを受けまして、1月17日に開催した第4回全体会では、駅前広場の修正案をはじめ、町田街道大戸踏切の立体化に伴う課題と考え方について話題提供と質疑を行いました。

今回のまちづくりニュースでは、第4回全体会の模様についてご報告いたします。

## 相原みちまち推進会議 第4回全体会

進行役 法政大学デザイン工学部  
高見公雄 教授

### □話題提供（高見教授）

町田街道大戸踏切の立体化に関連して以下にあげる5点が重要な課題になると想っています。話題提供として、それぞれ説明した上で皆様と議論できればと思います。

- ①東口と町田街道のアクセス確保
- ②東口区間の拡幅に伴う合意形成等

東口と町田街道をどうつなげるかは大きな課題です。川を埋めて道路を作る案は、川幅が狭く結局用地買収が必要なこと、自然を損なう整備は望ましくないことから、旧町田街道を広げる方が望ましいと考えています。ただし、町田街道との接続位置については、交通の安全面への配慮と地権者の方々との具体的な相談が必要です。

大変な取り組みになりますが、何もしなければ町田街道だけの整備で終わり、東口全体がとても不便になります。また踏切がなくなるため、鉄道を横断する歩行者動線も新しく考えなければいけません。

### ③東口駅前の整備

東口駅前は周辺との高低差もあり、町田街道とのアクセス道路を含め、どのように整備をしていくか、検討が必要です。また駅周辺に欲しい施設（公共的な機能も含みます）も市と一緒に議論する必要があります。

### ④西口区間の拡幅に伴う合意形成、沿道開発など

町田街道沿道では道路拡幅に伴い、用地買収が必要になります。ここは商店も多いため、地区に残りたい方々への対応も重要です。

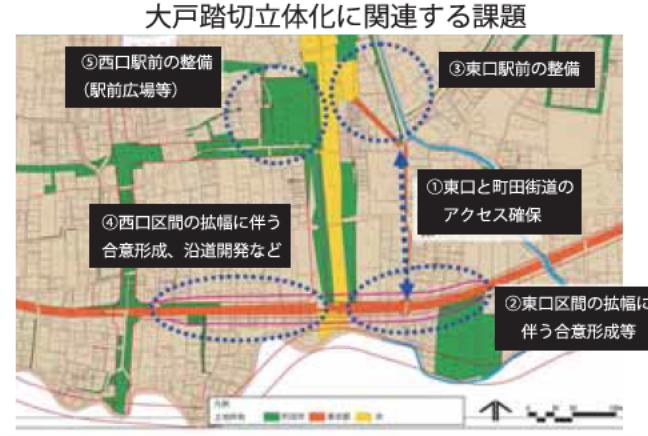
### ⑤西口駅前の整備（駅前広場等）

西口駅前広場は、前回の市の案を修正し、新しく歩行者用の空間を幅20m程度と広く取っていただきました。これだけ取っていただいたので、この歩行者空間の使い方をきちんと想えていきましょう。みなさんでうまく使えば地域の財産になります。大学を含め、地域で使い方を考えるべきです。

私たちの提案としては、無限定性の良さ、自由空間の価値を十分に生かすべきだと思います。あまりに作りこもうとすると他の目的に使えなくなります。使い方をイメージして、その上で必要最低限のものを

考えるべきです。例えば座るもの。固定されたベンチだと使えないで、盗難されにくい重い椅子を準備してはどうでしょう。また夏には日陰があるといいですし、イベントの際には水道・電気・排水設備などが整っていると使いやすいのではないかでしょうか。皆さんで使い方・必要なものを想えていってはいかがでしょうか。

←広々とした駅前広場の歩行者空間（丸亀駅駅前広場）



## □意見交換（参加者からの主なご意見）

- Q 町田街道がアンダーパスになると通学、防犯、大雨の際の冠水など、危険性が高まるのでは。
- A 通学や防犯のため、町田街道旧道～アンダーパスのあたりに鉄道を横断する歩行者施設が必要です。また冠水時はポンプで排水することになると考えています。（高見）
- Q 側道を相互通行にする案や、転回箇所をつくる案は考えられませんか。
- A 側道の相互通行は、交差箇所の動線が複雑になるため難しく、また道路幅をより広げることにつながります。転回箇所のみ作る案はありません。（高見）
- Q これだけの工事をするのであれば、道を上にあげるなどしてより安全な街にしてもらえればありがたい。
- A 車と人の道を分けるべきであり、そのためにも1, 2本はきちんとした車の道を作る必要があります。またオーバーパスにすると交差点の問題は解決しますが、環境は悪くなります。（高見）
- Q 駅前広場が広いのであれば、観光バスやより多くのバス路線を誘致できるのではないか。
- A バス停は十分に確保できていると考えています。橋本は混むので、相原駅に観光バスの発着など誘致できるとよいかもしれません。（高見）
- Q 駅西口の自由通路のデッキを延長して駅前広場の中ほどに着地させることは考えられないか。駅前広場北側からの自動車交通と駅前広場を東西に横断する歩行者が交錯して危ない。
- A 駅北側には住宅が少なく、交通量も多くないため、デッキ延長の必要性は薄いと考えます。（高見）
- Q 町田街道沿いの商業地が拡幅に伴ってなくなってしまう。駅周辺に代替地を確保できないか。
- A 駅前広場周辺は専用住宅が多いこと、駅前広場へのアクセス道路も土地形状が悪く使いにくいくことからすぐに商業用地にできるとは考えづらいです。地権者の間で個別の話し合いを重ねながら、「手作りの開発」とでも言うような個別の開発を考えられるといいでしよう。今はどこでも商業は苦戦中です。学生のたまり場などをつくって人を誘導するなど、工夫していかないといけません。（高見）
- Q 駅前広場には緑はなくてもよいので、一般車も停められるスペースを作ってほしい。
- A 一般車を停める停めないは警察との協議の問題になります。もし、停めるスペースが必要ということであれば、駅前広場よりもアクセス道路沿道に路側駐車を認めるほうがよいでしょう。その点も含め、皆さんとまちづくりを考えていきたいです。（高見）
- Q 駅前広場の変更にあわせて改めて警察協議することだが、年単位で遅れたりしないだろうか。
- A 協議はこれからだが、現案では大きな変更ではないため、さほどの遅れはないと思う。ただ、一般車のスペースを設けるなどの変更をするとなると別の話になってしまいます。（町田市建設部）

## ■今後の予定

### 次回の相原みちまち推進会議は、3月10日に開催します！

今年度の最終回となりますのでぜひ皆様お誘いあわせのうえ、ご参加ください！

相原みちまち推進会議 第5回全体会  
◆開催日時・会場  
日時 3月10日（土曜日）午後7時～  
会場 堀市民センター 大ホール

- 5/8 協議組織立ち上げに関する説明会（開催済）  
6/10 相原みちまち推進会議 第1回全体会（開催済）  
7/26 まちづくりニュースvol6 発行  
9/3 相原みちまち推進会議 第2回全体会（開催済）  
10/3 まちづくりニュースvol7 発行  
10/9 相原ふれあいフェスティバル イベント開催  
10/30 相原駅前イベント  
11/3 現地視察（千葉県柏市）  
11/22 相原みちまち推進会議 第3回全体会  
1/10 まちづくりニュースvol8 発行  
1/17 相原みちまち推進会議 第4回全体会  
2/25 まちづくりニュースvol9 発行  
3/10 相原みちまち推進会議 第5回全体会

今ココ  
です！